
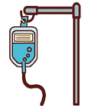







入院診療計画書「内視鏡的粘膜下層剥離術(胃ESD)治療を受けられる

さんへ」No.1

経過 月日・曜日	入院～ESD前日 ()	ESD当日 術前 ()	ESD当日 術後 ()
到達目標	治療の必要性が理解できる 入院当日からESD前までのスケジュールが理解できる		ESD後の安静の必要性を理解し守ることができる 異常が早期に発見され、迅速に対処が受けられる
治療 処置		午前より 点滴を始めます 	ESD後も翌々日の朝まで点滴を続けます。 手術部位からの出血が最も問題となります。自覚症状がなくても、黒色便(タール便)などがある場合は要注意です。 ESD後、痛みやその他違和感や不快感などがありましたら、我慢・遠慮なくお知らせ下さい。
手術	<input type="checkbox"/> 無・ <input checked="" type="checkbox"/> 有 (術式:内視鏡的粘膜下層剥離術)		
検査	入院時には必要に応じて血液検査・胸部や腹部のレントゲン・心電図などの検査を行うことがあります		モニターを装着します。 酸素吸入をします。
薬剤 服薬指導	日頃飲んでいる薬があれば教えてください また、薬のアレルギーや副作用の有無について伺います 術前に服薬指導があります	6時に当日朝の内服があります。(降圧剤等)	普段飲んでいる薬は主治医の許可があってから再開します 
全身管理 症状	体温・脈拍・血圧などを測ります 今までの経過や合併症などについて伺います		血圧や脈拍、体温の測定を行います。治療に伴う状態の変化をチェックします。お気づきの点や具合が悪い時はお申し出下さい
食事 栄養指導	特別な栄養管理の必要性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無 制限はありません (治療食となる場合もあります) ESD前日21時より絶食です。	治療当日は6時より 飲水も禁止となります  	飲水できません 
安静	自由です		手術当日はベッド上安静(ポータブルトイレは使用できます)
清潔	基本的に入浴できますが、体の状態によっては体拭きになることがあります		入浴はできません。うがいや洗面はベッド上で行っていただきます
患者・家族 への説明	主治医から入院診療計画や治療について説明します。 検査によっては入院前に行なうことがあります。 看護師が病棟を案内します。翌日の手術時間・準備の説明をします。 治療・福祉などの相談がある場合は、看護師か相談員にお尋ねください。	リハビリパンツの着用となります。 金属類は外していただきます。 	治療後、ご家族へ主治医より、治療結果や今後の方針について説明があります。

※症状により、予定と異なる場合があります。分からないことがあればお気軽に主治医や看護師にお尋ね下さい。

※なお、この計画書を病院側から受け取られた後は、患者さんの責任の下、保管していただきますようお願い申し上げます。

(病棟 号室) 主治医

印 担当看護師署名

担当者署名

佐世保市総合医療センタークリティカルパス









2018年3月版

入院診療計画書「内視鏡的粘膜下層剥離術(胃ESD)治療」を受けられる

さんへ」 No.2

(病名) (説明日) 年 月 日 (ご本人・ご家族)

確認サイン

経過	ESD後1日目	ESD後2日目	ESD後3日目～7日目	退院時
月日・曜日	/ ()	/ ()	/ ()	/ ()
到達目標	ESD後の安静の必要性を理解し守ることができる 異常が早期に発見され、迅速に対処が受けられる			
治療処置	ESD2日目の朝まで点滴が継続してあります 手術部位から出血が最も問題となります。自覚症状がなくても、黒色便(タール便)がある場合などは要注意です。 ESD後、痛みやその他の違和感や不快感などがありましたら、我慢することなく遠慮なくお知らせ下さい。			
検査	早朝、採血をします 内視鏡(胃カメラ)を行います 		貧血の進行などをみるために、適宜採血を行います 	
薬剤		胃薬が開始となります 		必要時、服薬指導があります 
全身管理症状	血圧や脈拍、体温の測定を行います。治療に伴う状態の変化をチェックします。			退院時処方(胃薬)があります
食事	特別な栄養管理の必要性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無 必要に応じて栄養状態を良くするための支援を行います。 許可があれば、飲水ができます	許可があれば食事が開始されます 流動食から始まり、少しずつ内容が変わります (流動、三分粥、五分粥、七分粥、全粥) 		
安静	許可があれば、徐々に安静解除を行ってゆきます			
清潔	状態に応じてシャワー浴などが許可されます 			
患者・家族への説明	主治医から本人へESDの結果の説明があります。 			退院指導・退院手続きの説明があります。 次回外来受診時: 外来で治療結果(病理結果)の説明がありますので、必ずご家族とご一緒に受診して下さい。

※症状により、予定と異なる場合があります。分からないことがあればお気軽に主治医や看護師にお尋ね下さい。

※なお、この計画書を病院側から受け取られた後は、患者さんの責任の下、保管していただきますようお願い申し上げます。

(病棟 号室) 主治医

印 担当看護師署名

担当者署名

佐世保市総合医療センタークリティカルパス

2018年3月版